

■ 令和3年度 北海道グリーン・ビズ認定制度「創意あふれる取組部門」認定事業所一覧

分野名	事業所名（代表者名）	所在地	取組の概要
特別枠 （北海道ゼロ・エミ大賞）	TOMASEIホールディングス株式会社 （代表取締役 渡辺 秀敏）	苫小牧市	「食品リサイクルループ」 食品残渣（廃棄物）を肥料化し、その肥料を農地に還元して野菜を栽培。収穫した野菜を食品加工会社が食材として生かす食品リサイクルループの取組。
特別枠 （北海道省エネルギー・新エネルギー促進大賞）	リンナイ株式会社北海道支店 （北海道支店長 遠山 順也） エア・ウォーター北海道株式会社 （代表取締役社長 北川 裕二） 株式会社コロナ札幌支店 （札幌支店長 福内 則明）	札幌市	「寒冷地向けハイブリッド冷暖房・給湯システムの開発・製品化」 初期投資の少ない空気熱源ヒートポンプとガス給湯器を組み合わせ、緻密な制御により高い省エネ効果を実現したシステムを開発・製品化。
	クレードル食品株式会社 （代表取締役社長 佐野 成昭）	網走郡美幌町	「馬鈴薯茹で機におけるフレキ管コイル式排湯熱交換器による省エネ事例」 汎用の機材を用いたシンプルな熱交換器で排湯量や温度変動へも柔軟に対応可能。導入による省エネ効果が実証されており、類似のプロセスを持つ工場等への展開が期待される。
	株式会社から屋 （代表取締役 森田 孝之）	札幌市	「強制給気と自然給気によるハイブリッド制御を兼ね備えた省エネ機能向上製品の開発・製品化」 コストの削減やメンテナンス性の向上が図られているため、寒冷地のみではなく、全国の高気密高断熱住宅への普及も期待できる。
	出光興産株式会社北海道製油所 （北海道製油所 所長 山岸 孝司）	苫小牧市	「製油所内を再生可能エネルギーで走行する超小型EVの導入」 太陽光発電と蓄電池システムを実装したカーポート、ワイヤレス給電機能を備えた超小型EVの先進的なシステムを採用しており、課題を検証するフィールド試験を実施。次世代モビリティ構内車両としての活用に加え、-10°Cを下回る気候下での有用性や開発への応用が期待できる取組。
	リコージャパン株式会社北海道支社 （北海道支社 支社長 小野 雅史）	札幌市	「低落差・少流量に対応するインライン型マイクロ水力発電システムの実証」 電力設備の自立・分散化、未利用エネルギーの活用に参加するシステム。系統電源設備の無い区域での管理用電力源としての利用が見込め、システムの信頼性実証、普及が期待される取組。